

平成26年7月2日

平成26年度 燧灘カタクチイワシ卵稚仔調査 (第7回 7月上旬分)

香川県水産試験場 環境資源部門(藤田)
TEL 087-843-6511/ FAX 087-841-8133

○カタクチイワシ卵の出現状況

前回より減少し、前年および平年(15.0個/曳網)より多かった。

前年	平成25年7月2日	(7点の平均)	0.3 個
前回	平成26年6月18日	(17点の平均)	75.5 個
今回	平成26年7月2日	(7点の平均)	28.7 個

○カタクチイワシ稚仔魚の出現状況

前回より減少し、平年(3.82尾/曳網)より少なかった。

前年	平成25年7月2日	(7点の平均)	0.3 尾
前回	平成26年6月18日	(17点の平均)	17.7 尾
今回	平成26年7月2日	(7点の平均)	0.3 尾

○プランクトン調査

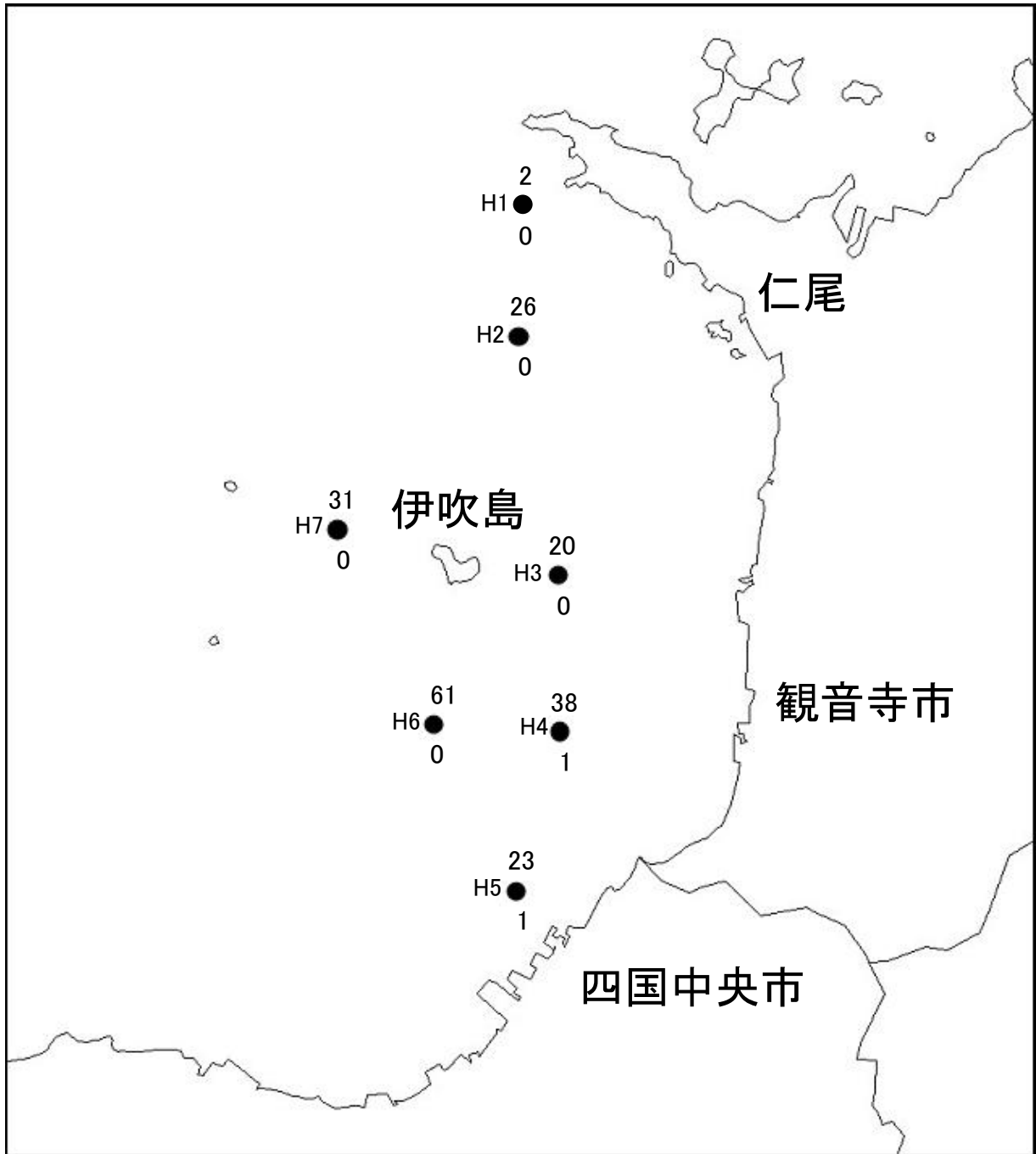
調査定点7点の内5点でウスカワミジンコが、2点でヤムシが優占していた。
大きさが2cm以上のカブトクラゲが多く見られた。(1定点当たりおよそ40個体出現)。



カブトクラゲ

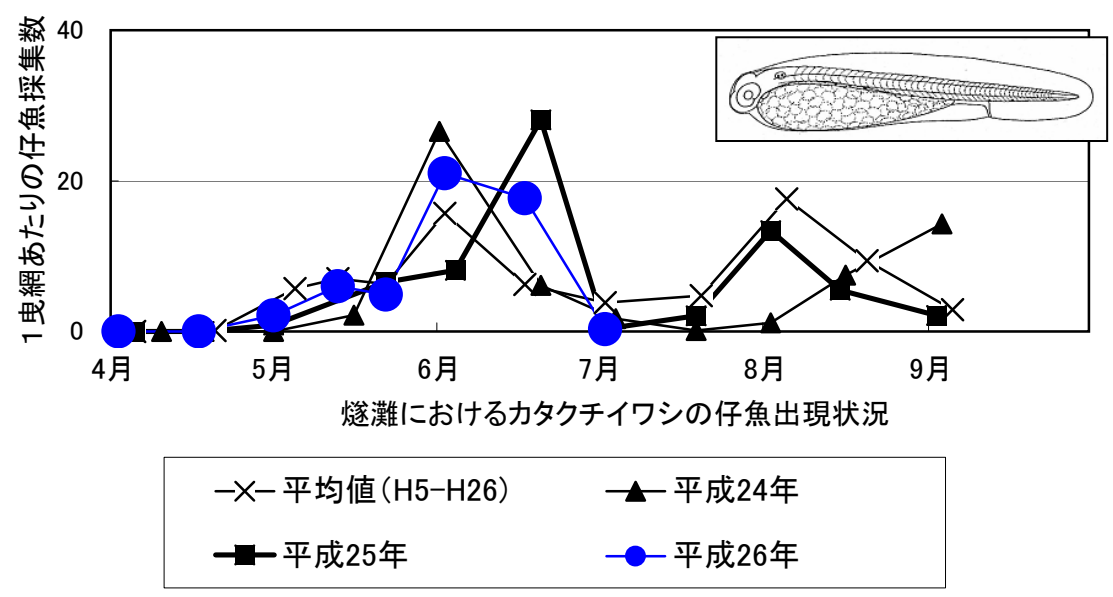
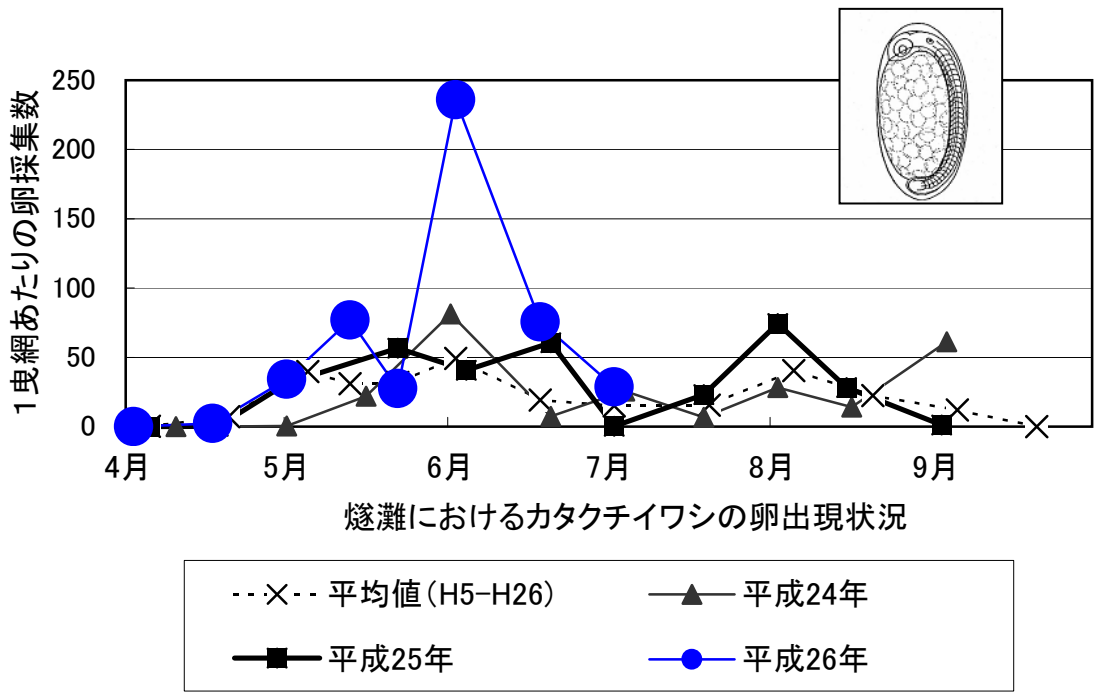
次回の調査は7月15日(火)に実施予定

カタクチイワシ卵稚仔採集状況(7.2)



●の上側がカタクチイワシ卵数,
下側がカタクチイワシ稚仔魚を
示す。いずれも1曳網当たりの数

凡例
21 ← 卵数
●
5 ← 稚仔数



ST	曳網水深	カクチ卵	マイワシ卵	その他卵	カクチ稚仔	マイワシ稚仔	その他稚仔
H1	20	2	0	17	0	0	2
H2	20	26	0	7	0	0	0
H3	20	20	0	14	0	0	0
燧灘 H4	20	38	0	10	1	0	0
H5	20	23	0	10	1	0	3
H6	20	61	0	7	0	0	0
H7	20	31	0	3	0	0	1
燧灘合計		201	0	68	2	0	6
燧灘平均		28.71	0.00	9.71	0.29	0.00	0.86